

(様式2)

○ A 4 の片面で印刷をお願いします。
印刷時に枠内に入りきっているか確認ください。

教 育 研 究 業 績 書		
令和○年 ○月 ○日		
氏名 赤城 花子		
研 究 分 野	研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド	
○○看護学 ○○看護学	○○○ △△△ □□□	
教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項		
事項	年月日	概 要
1 教育方法の実践例		
2 作成した教科書, 教材 ○○講義用のビデオ教材の作成	平成○年○月	
3 教育上の能力に関する大学等の評価 ベストティーチャー賞受賞	平成○年○月	
4 実務の経験を有する者についての特記事項		
5 その他の実績		
職 務 上 の 実 績 に 関 す る 事 項		

事項	年月日	概 要	本応募に直接関係のある資格のみ記載してください。 ○免許、資格の順に取得年の古い順に記載してください。
1 資格, 免許 看護師免許取得 保健師免許取得 日本○○学会認定○○看護師 日本○○学会認定○○専門看護師	平成○年○月 平成○年○月 平成○年○月 平成○年○月	免許証番号第○○号 免許証番号第○○号 第○○号 第○○号	
2 特許等 ○○装置	平成○年○月	○年○月○日出願 特許第○号 △△と共同	
3 実務の経験を有する者についての特記事項 ○○県○○委員会 委員 日本○○学会 理事	平成○年○月～ 平成○年○月 平成○年○月～ 平成○年○月	○○県○○委員会委員 として○○した。 日本○○学会理事 として○○した。	
4 その他			

○特記事項ですので、都道府県以上における公的な委員会の委員以上を書いてください。
○学会においては全国規模の学会の理事等及び常設の委員会の委員の場合に記載し、学術集会に関連する役職は記載しないでください。なお、教授以外の職位の候補者は全国規模の学術集会の委員、助教候補者は地域学会の常設の委員を書くことができますが、地域の学術集会の委員は書けません。

○ 次の順序で記載してください。
ア欧文、和文の順
イ新しいもの（現在）から過去の順
○著書については、研究書や大学教科書の書名を記載して下さい。翻訳書は含みません。
○ 著書、学術論文等で発行又は学会誌等での発表予定のものについては、その旨を明記し、出版社や学会等から得たその旨の証明書（出版又は受理を証明する書類）を添付してください。なお、書類提出時以降に投稿予定のものは含めないでください。
○学術論文については、国際学術雑誌、学会機関誌、研究報告等に学術論文として発表したものの題名を記入してください。
学位論文については、その旨を明記してください。誌名は、Index Medicus に準じて記載して下さい。
○その他には、症例報告、学会発表、総説、学会抄録、依頼原稿、翻訳書、その他の研究論文、研究報告書等を、それぞれ項目に分け、総括表の編数と合うように記載してください。総説、学会抄録、依頼原稿等にあつては当該記事のタイトルを、報告発表、座談会、討論等にあつては当該テーマを記入してください。
○学会発表は、開催場所も記載してください。

項目ごとに番号を記載してください。

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(欧文著書) 1. 表題 1, 表題 2, 表題 3 (査読付)	共著	2019 年○月	○○社「書名」○○編, 第○章 (pp. ○-○) , 第○章 (pp. ○-○) , 第○章 (pp. ○-○)	○○, Hanako Akagi , ○○ Hanako Akagi , ○○, ○○ ○○, Hanako Akagi , ○○
2. 表題	共著	2012 年○月	○○社「書名」○○編, 第○章 (pp. ○-○)	○○, Hanako Akagi , ○○
(和文著書) 1. 表題	共著	2019 年○月	○○社「書名」○○編, 第○章 (pp. ○-○)	赤城花子 , ○○, ○○

著書の中の表題では、担当した章の表題を記載してください。同一の書籍で、著述が複数に及ぶ場合も合計 1 編として記載してください。なお、別途著者の順番が分かる目次や頁の写し等を提出していただく場合があります。

(様式2)

(欧文学術論文) 1 論文名 (査読付) 2 論文名 (査読付) (学位論文) (和文学術論文) 1 論文名 (査読付) 2 論文名 (査読付)	共著	2019 年〇月	雑誌名 (pp. 〇-〇)	〇〇, Hanako Akagi , 〇〇 (IF: 〇〇)
	共著	2009 年〇月	雑誌名 (pp. 〇-〇)	Hanako Akagi , 〇〇, 〇〇 (IF: 〇〇)
	共著	2019 年〇月	雑誌名 (pp. 〇-〇)	赤城花子, 〇〇, 〇〇 (学術会議)
(欧文症例報告) 1 〇〇について	共著	2019 年〇月	雑誌名 (pp. 〇-〇)	〇〇, 赤城花子 , 〇〇
	共著	2009 年〇月	雑誌名 (pp. 〇-〇)	Hanako Akagi , 〇〇, 〇〇
	共著	2019 年〇月	雑誌名 (pp. 〇-〇)	〇〇, Hanako Akagi , 〇〇
(和文総説) 1 〇〇について (和文総説) 1 〇〇について	共著	2019 年〇月	雑誌名 (pp. 〇-〇)	〇〇, Hanako Akagi , 〇〇
	共著	2009 年〇月	雑誌名 (pp. 〇-〇)	赤城花子, 〇〇, 〇〇
	共著	2019 年〇月	雑誌名 (pp. 〇-〇)	赤城花子, 〇〇, 〇〇
(和文症例報告) 1 〇〇について	共著	2019 年〇月	雑誌名 (pp. 〇-〇)	赤城花子, 〇〇, 〇〇
(国際学会発表)	共著	2009 年〇月	〇〇Annual meeting (London)	〇〇, Hanako Akagi , 〇〇
(国内学会発表)	共著	2019 年〇月	第〇回〇〇総会 (前橋市) (特別講演)	赤城花子, 〇〇, 〇〇

○Word で作成する場合、各行の記載（上揃え）がずれないように注意してください。

ここでの学術論文とは原著学術論文を指します。英語では Original article, 和文では原著論文として投稿され審査されたものです。なお、必要に応じて別途原著であることが分かる書類、論文の全文の写しを提出していただく場合があります。上述のカテゴリー以外の分類の場合(例：研究報告等)は(その他)の部分で項目を立てて(例：研究報告)記載してください。また、英文で Impact factor (IF) がある場合、最新の IF を用いて著者名の後ろに (IF: 〇〇) と記載してください。また、和文で日本学術会議に登録されている学会の学会誌である場合は著者名の後ろに (学術会議) と記載してください。(IF: 〇〇) と (学術会議) の記載は原著学術論文のみを対象とします。

(様式2)

著書・学術論文等の総括表

著書	欧文	冊
著書	和文	冊
総説	欧文	編
総説	和文	編
原著学術論文	欧文	編
原著学術論文	和文	編
症例報告	欧文	編
症例報告	和文	編
国際学術発表	欧文	編
その他		編